

釧路ベイロータリークラブ会報

Rotary  |  イマジン
ロータリー

釧路ベイロータリークラブ会報

会長方針「みんなが楽しいロータリー」

2022-2023年度 第6回(通算第1151回)

プログラム「地域について語ろう例会」 [担当]人間尊重・地域発展・環境保全委員会

■日時:令和4年8月9日(火)18時30分～ ■例会場:ANAクラウンプラザホテル釧路

[会長]濱田 聖子 [副会長]春日 賢二 [幹事]千葉 潔 [副幹事]遠藤 若枝

■ 点 鐘

濱田 聖子 会長



■ 会長挨拶

濱田 聖子 会長



■ ロータリーソング

・我らの生業

・ソングリーダー 貝嶋 政治 君



皆様こんばんは。先週はお休みをいただきまして、誠にすみませんでした。副会長には代役ありがとうございました。また会員増強例会の卓話、素晴らしかったとお聞きしました。お疲れ様でした。

また、8月5日、6日の池坊釧路支部の花展には、お忙しい中クラブの多くの方が見に来ていただき、また、皆様からお心遣いまでいただき恐縮しております。コロナ感染の状態では有りましたが、開催が決まり、支部長になっての初めての花展の運びになりました。開催中にとっても心配しまし

た。支部長席を自粛して、会長席と同じ席に展示いたしました。その思いが天に届いたのでしょうか。入場者、関係者 300 人余りの、誰一人コロナ感染にならず、無事終えました事ほっとしております。3 年ぶりの花展という事もあり、各作品が生き生きとのびやかな印象でした。花に励まされ、花に喜びを得た花展でした。

今日は小平委員長担当、地域について語ろう例会です。小平委員長、宜しくお願い致します。

■ 幹事報告

千葉 潔 幹事



皆さんこんばんは。本日の幹事報告は 3 点でございます。

①本日の例会のご案内ですが、合同事務所の三浦さんが新型コロナウイルスに感染いたしまして、ご用意する事が出来ませんでした。大変申し訳ありませんでした。会員の皆さまにおかれましても、体調管理には十分気を付けて下さい。

②8 月 16 日の例会ですが、時節柄夏休み中の会員の方もいらっしゃるため、8 月 16 日は例会休会日とし、8 月 30 日をクラブフォーラム①に変更させていただきます。お間違えの無いようご確認宜しくお願い致します。

③9 月、10 月の例会プログラムにおいて、一部変更がございます。変更のプログラム表を皆さまのパーソナルボックス内に配布させていただきましたので、ご確認のほどを宜しくお願い致します。

■ 各種記念日の紹介(親睦活動委員会)



・本日の受付担当は中村委員でした。

【入会記念日】 該当者はありません。

【誕生祝】 該当者はありません。

【結婚祝】 該当者はありません。

☆ 本日のニコニコ献金 **¥ 27,000円**
累計 ¥169,000円

☆ 本日の小銭献金 **¥587円**

☆ **累計 ¥1,554円**

【小平委員長宜しくお願い致します。】

千葉潔君、遠藤若枝君、池田圭樹君、漆崎隆君、春日賢二君、森圭一郎君、沢田雅仁君、貝嶋政治君、葎本正美君

【花展ありがとうございました】

濱田聖子君



・本日の発表も中村委員でした。大活躍！

本日のプログラム

地域について語ろう例会

担当 人間尊重・地域発展・環境保全委員会



〈本日の担当:小平委員長〉

1922年(大正11年)8月1日、当時の釧路区に北海道において、初めての市政が施行されて「釧路市」が誕生してから、今年で100年を迎えます。

釧路市の誕生から100年の節目を迎えるに当たり、これまでの釧路市の産業の振興に貢献された企業(11社)に、その功績を讃えるとともに、その活動が将来の釧路市経済をけん引していくことを祈念して「くしろ100年特別表彰」が行われました。

釧路という地名を言った場合、市町村の自治体と言うと2つの市町を指します。釧路市と釧路町です。しかも隣同士です。市と町の違いはあるとはいえ、どうして同名自治体が生まれたのでしょうか。

歴史を振り返ります。釧路市と釧路町の成り立ちは、1920年に旧・釧路町(現在の釧路市)が釧路区になったときに遡ります。当時、釧路市と釧路町は釧路町という1つの自治体でした。当時の北海道の行政では、市はなく、町村のほかに区がありました。最初に区制を導入したのが、札幌・函館・小樽でした。その後、旭川、室蘭も区制を敷いたのですが、最後に釧路区が誕生し

ました。

区制施行するにはある条件がありました。面積に対して人口が集中する市街地の割合が大きい必要がありました。当時の旧・釧路町は面積が広大で、人口が集中する中心市街地は釧路川河口付近だけでした。釧路としては区制施行を目指していましたので、この条件をクリアする必要がありました。

もっとも簡単な方法は、面積を小さくすること。それで、市街地以外(郊外人があまり住んでいない田舎の部分)を切り離すことにしたわけです。分離したのは釧路川以東の別保地区、及び、湿原区域の雪裡太を中心としていました。住民が要求したことで雪裡太地区も分離することになりましたが、この地域が現在の釧路町の人口の多くを占めています。

この結果、釧路区と釧路村が存在するようになりました。当時、同名自治体は他にもありました(詳細は異なりますが札幌区と札幌村時代もありました)。

2年後に釧路区は「釧路市」に市制施行。釧路村は昆布森村と合併後、1980年に町制施行して「釧路町」になりました。こうして、現在「釧路市」と「釧路町」という同名の自治体があるというわけです。

※平成11年(1999)から政府主導で行われた市町村合併。自治体を広域化することによって行財政基盤を強化し、地方分権の推進に対応することなどを目的とする。平成17年(2005)前後に最も多く合併が行われ、市町村合併特例新法が期限切れとなる平成22年(2010)3月末に終了。

▼歴史:当初釧路市は、隣接していて郊外地が釧路市と一体になっている感のあ

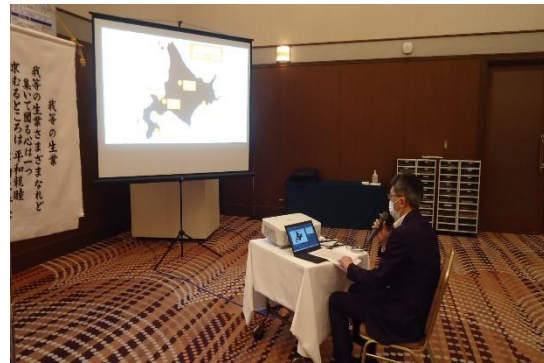
る釧路町と協議会を設置し、後に釧路市・釧路町・白糠町・鶴居村・阿寒町・音別町の6市町村で協議会設置。しかし、釧路町が離脱し、協議会は解散を迎えます。鶴居村は住民アンケートで合併しないが6割により合併協議会へは参加せず、釧路市・白糠町・音別町・阿寒町の4市町で釧路地域4市町合併協議会を設置。その後白糠町が住民投票で反対が55%に達し離脱。残った3市町で合併することになりました。



3 利用者数等上位10市町村

順位	利用者数	順位	滞在日数
1	1,644人	1	17,445日
2	66人	2	6,371日
3	65人	3	4,387日
4	62人	4	3,817日
5	56人	5	2,214日
6	48人	6	1,687日
7	41人	7	1,637日
8	36人	8	1,509日
9	34人	9	1,278日
9	34人	10	1,233日

注1 全市町村を対象に調査を実施。ただし、平成22年度以前については、専任職員ワンストップ窓口を設置している市町村のみを対象に調査を実施
 注2 22年4月～22年3月で区切り、22年3月以前及び22年4月以降の日数はカウントしていない。
 注3 滞在日数は延べ数を記載



小平委員長、本日はありがとうございました。
 ■そして…、3分間スピーチ
 今回は大越委員長が指名されました！



突然の指名に、とっても焦っておりました。
 油断は禁物です…。

■釧路ベイロータリークラブ出席委員会

・後藤委員長が欠席のため、次週例会にてご報告いたします。

釧路ベイロータリークラブ 出席報告

在籍会員数	21名	賜暇 / 免除	欠席 / メイクアップ		出席率
今週の出席率	14名	名 / 1名	名 / 名		%
日修正出席率	名	名 / 名	名 / 名		%

会報・雑誌・IT委員長 横山 豊 : yokoyama_jiritsu@email.plala.or.jp クラブ事務所
副委員長 伊藤 広樹 : landito@peace.ocn.ne.jp 釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F
委 員 森 圭一郎 : fujitokenkogyo@purple.plala.or.jp TEL : (0154) 23-6175 FAX : (0154) 23-6213
委 員 後藤 義信 : yoshinob510@outlook.com URL : //www.rc-kushiro.jp/bay/